



編集・発行
熊日多良木販売センター
(代)小出堅太郎 小出忠紹
石田敏郎 岩崎稔 尾前竜二
球磨郡多良木町大字多良木356-1
TEL 42-3355
FAX 49-1726
http://www.taragi.com/

活気あるフラワーアレンジメント教室



あいあいスポーツクラブたらぎの「フラワーアレンジメント」コース(講師:坂田陽子さん、会員15名)のメンバーが「洋ランによる正月風アレンジメント」を行いました。スポーツメインのプログラムの中、異色ではありますが「いきいき

活気ある教室のメンバーの皆さん

と元気で、いくつになってもできるという目標は、お花はスポーツではないけれども、その一つなのかな」と坂田さんは感じられているそうです。実際、会員皆さんの笑顔とおしゃべりの絶えない、活気のある教室となっていました。当日は「お花のしめ縄飾り」と「生花アレンジメント」の2作品に挑戦しました。多良木町槻木の黒木鶴子さんは「花を飾るのが好きで、四季の花を食卓に置いています。いつまでも続けたいです」と、出来栄に満足そうでした。また坂田さんは「きれいとかかわいいとか”美”を身の回りで感じる事が大切。苦手とかセンスではない」と話されていました。

活動:月2回(第2火曜日の夜間、第4水曜の午前中)

場所:多目的研修センター1階

材料費:平均¥800



指導される坂田陽子さん(左)



(あさぎり町岡原地区の新成人の皆さん)

(多良木町の成人式会場
前列は、新成人代表の皆さん)



平成22年1月4日に多良木町(多目的研修センター)と、あさぎり町(須恵文化センター)において成人式が行われました。多良木町で128名、あさぎり町岡原で44名が、新成人としての決意を新たに門出を祝いました。

多良木町、あさぎり町で成人式

あさぎり町岡原南
ひかる

田代 晃さん 上球磨消防署

「まだまだ学ぶことばかりですが、地域の人たちに慕われるような人になりたいです。時間があれば、旅行(スキーやスノーボード)にも行ってみたいですね」



瀬戸山 陵斗さん
多良木町黒肥地

(人吉郵便局)

「成人式を機会により一層、自覚と責任を持ちたいと思います。まだまだ未熟なのでこれから一人前の大人として成長していきたいです」



野田 英臣さん
多良木町黒肥地

(上球磨消防署)

「20歳になったので一人の大人としての自覚を持ち社会(地域)のために貢献でき、また地元の方に信頼される人に成りたいです」

あさぎり町岡原南

みぞべ あゆみ

溝辺 愛友美さん

(大学生)

「今まで親に頼ってばかりだったので、学費以外で親に頼らず、大学に遅刻せず、無事に卒業することと国家試験に合格することが目標です。これからは、フラワーアレンジメントやパソコン関係の資格などたくさん取りたいです」



黒木 瞳さん

多良木町黒肥地(大学生)

「友達と色々話したんですけど、みんないろんな道に進んでるんだなと思いました。私も今夢があるので、実現出来るように毎日頑張りたいと思います」



木希記

人生訓や標語
を書いたカレンダー
Iがあります。

お説教がましいと嫌う人もいます。今年掛けているのもいきなり「親の徳行は最高の遺産」なんて飛び出し、とてもじゃないがおれにはできないと凹む始末。一枚めくったら「よく回る水車は凍らない」。これはまだスナナリ受け止められます。もちろん人生訓なのでしょうが、素直に解釈してもよさそうな言葉と言えますね。暖冬の長期予報が完全に外れたことに、文句の一つも言いたくなるような年明けからの寒さ。この季節を代表する唱歌「早春賦」2番の「今日も昨日も雪の空」そのものです。この分だと水車も凍り付いてしまいかもとは言いながらも日足は少しずつ伸びるのが季節の着実な営み。間もなく「人吉球磨はひなまつり」の季節です。多良木でもどんなおひなさまに会えるか楽しみでなく、少し動いて体に油を差しておきましょう。遅ればせながら「もぞか」から新年のご挨拶。本年も多良木、岡原を中心とした小さな話題をお届けしたいと思います。よろしくお願いたします。

(X)



多良木幼稚園



園児紹介

もうすぐ1年生のもも組5人と、大きく成長したばら組4人。みんな仲良く、いろいろなことに挑戦しています。遊びに来てください。待っています。

園長：山田 信雄先生

担任（もも）：植原 一喜先生、担任（ばら）：淵上 ひとみ先生



10区の一を良くする会 地元消防団

（勢い良く燃え上がる”どんどや”を背に記念撮影）



「子供達の思い出に残ることをやりたい」との思いで、「どんどや」を始めたのは、多良木町多良木の「10区の一を良くする会」（会長：松田了一さん）で、今年で3回目の開催となりました。約10メートルの高さまで組まれた櫓に火が放たれると、歓声が上がリ、熱気に包まれました。

かつひと

参加した川口勝仁君（多小4年）は「見ていて怖いし、熱かった」と、どんどやの火勢に圧倒された様子でした。また同会で夏場には「ソーメン流し」を計画されているようですが、「自然に囲まれ、皆と出会えて良かったと思うような街づくりを続けていきたい」と、松田会長は話されていました。その後ぜんざいが振る舞われ、皆で舌鼓を打ちながら、楽しい思い出作りができました。

多良木地区 少年柔道会

寒中の中の美化作業



（美化作業に励む多良木地区少年柔道会のメンバー）

1月11日9時から、多良木地区少年柔道会と多良木中学校柔道部と合同で年頭行事の鏡開きが行われました。

多良木警察署から王宮神社まで、走って行き、参拝した後、帰りの道路沿いを小学生は多良木署まで、ゴミや空き缶拾いの美化作業をして戻りました。中学生は通学路周辺のカーブミラーの清掃をしました。コーチの永田勝行さんは「青少年育成の為に始めて今年で13回目になります。夏冬の合宿の時に2回やっています。もうすぐ大会もあるので、一つでも多く勝つように、子供達と一緒に頑張りたいです」と話されました。

キャプテンの水田祐樹君は、「去年よりゴミが多かった。大変だったけどキレイになって良かったです。道に落ちているゴミがあったら、積極的に拾っていききたいです」と話してくれました。

まかせてよ21世紀

あさぎり町岡原北

原口 涼花ちゃん（5歳）

（専立寺保育園・きく組）

父：原口 政美さん

母：原口 代里子さん

姉：原口 蘭花ちゃん（8歳）

子供さんへのメッセージ

蘭花お姉ちゃんと仲良く、たくさん遊んで元気に育ってね。



ふれあい合同マラソン大会

球磨養護学校



毎年、この時期に県下の特別支援学校知的障害教育学校11校約650人の児童生徒が集まって、マラソン大会が開催されます。今年は、1月20日（水）に熊本県民総合運動公園で行われました。本校の中学部11人、高等部37人が出場

し、スマイルコース（0.7km）を始め、チャレンジコース（4.2km）までの4コースに分かれ、精一杯自分の力を出しながら走りきりました。自己ベストを目指す生徒、完走することを目指す生徒、体力の向上や安定した歩行を目指す生徒など一人一人の目標に応じて取り組みました。2.7kmコースでは、中学部3年生の源島涼子さんと平田翔太くんが見事優勝しました。また、お互いの頑張りを励まし合い、完走した喜びを分かち合いながら他の学校の生徒達との交流を深める機会ともなりました。（原稿・写真提供：県立球磨養護学校）

食考くまもとキャンペーン懸賞企画「県産食材・食品プレゼント」
2010年1月16日（土）～3月15日（月）
2000名様に当たる！

県産食材・食品プレゼント

「食考くまもと」キャンペーンにあわせて、熊日読者の皆さまへ熊本県産の食材・食品をプレゼント！おいしいものを食べて、ご自身や家族の食と健康について考えてみませんか？

第1回：1月16日（土）～2月15日（月）応募分

- A賞 天草大王鍋セット（50名様）
- B賞 でこぼんゼリー（8個入り）（150名様）
- C賞 黒亭ラーメン（2食入り）（300名様）

応募方法

【応募資格】：懸賞締切日の翌月を含む6か月以上の熊日購読契約をされる方。または、懸賞締切日の翌月を含む6か月以上熊日をご購読されている方。

【応募方法】：熊本日日新聞掲載のキャンペーン広告内「応募シート」に必要事項をお書きの上、はがきに貼り、ご応募下さい。または、くまにちコム（<http://kumanichi.com/syokuko/>）からの応募もできます。「応募シート」は、熊日朝刊に随時掲載します。